世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 702号】新型コロナウイルス感染症の流行により学習機会が永遠に失われ数兆ドル規模の逸失利益の恐れ、人事ブログシリーズ 第2回、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第702号　2020年6月26日　発行

新型コロナウイルス感染症の流行により、学習機会が永遠に失われ、数兆ドル規模の逸失利益の恐れ

新型コロナウイルス感染症の流行により、学習機会が永遠に失われ、数兆ドル規模の逸失利益の恐れ

今回の新型コロナウイルス感染症により大半の学校が閉鎖になり、2020年4月のピーク時には世界のほぼ全生徒に匹敵する16億人に影響が及びました。世界銀行の新報告書「新型コロナウイルス感染症が学習と学校教育の成果に及ぼす影響:世界規模での試算」によると、学校再開にあたって救済措置が講じられなければ、現在、生徒である世代の将来的な逸失利益は10兆ドルに上るとみられると指摘しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/i9Ek30qTvua

人事が語る～グローバルキャリア構築のための処方箋～ 第2回「ミッドキャリア面接（佐藤永子・上級人事専門官）」

世界銀行本部人事総局の担当者が最新の採用動向、世銀の職場としての魅力などをお伝えするブログシリーズの第2回は、世界銀行グループにおける多才な人材育成、リーダーシップ・マネジメント開発を担当し、世銀総裁人材育成プログラム（Presidential Leadership Program）など、世界銀行グループにおける様々な人材育成に携わってきた佐藤永子 上級人事専門官が、ミッドキャリア層の方を対象に、面接に挑む前の準備や要点などをご紹介します。

特集：http://wrld.bg/89Ij30qTvul

＜締切間近＞ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集中：6月30日締切

世界銀行グループYPPは、世界銀行、IFCあるいはMIGAとの5年間の雇用契約期間のうち、最初の2年間に実施されるリーダーシップ開発プログラムです。国際開発への情熱、大学院レベルの学位、関連分野での職務経験を持ち、そして将来の管理職となる資質を兼ね備えた応募者をお待ちしています。応募条件、応募方法など詳細は以下のリンクからご覧ください。締切りは2020年6月30日です。

詳細・応募：http://wrld.bg/xJmq30qMNff

※7月16日（木）にキャリアセミナーを開催します。詳細は下記「セミナーのお知らせ」をご覧ください。

セミナーのお知らせ

人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応
世界銀行モーニングセミナー（第70回）

日時：2020年7月3日（金）午前8時～午前9時
内容：5月発表の報告書「人々と経済を守る：新型コロナウィルス感染症に対する総合的な対応」（Protecting People and Economies : Integrated Policy Responses to COVID-19）の作成を担当したハナ・ブリクシ世界銀行人的資本プロジェクト担当マネージャー、ローラ・ローリングス同主任エコノミスト、ラメシュ・ゴヴィンダラジ主任保健専門官が、同報告書の主なポイントをワシントンよりオンラインでご説明します。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/8kHA30qTvuw

世界銀行で働く ～成功する面接のためのワークショップ
キャリアセミナー

日時：2020年7月16日（木）午前8時～午前10時
内容：世界銀行での面接対策について、世界銀行人事総局HRビジネスパートナー・リクルートメントミッション事務局の戸崎智支から、面接に向けての準備や、面接の構成、質問に対する効果的な答え方、注意点などを「世界銀行グループ面接ガイド」を使いながら、ワシントンよりオンラインでわかりやすくご説明します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/NxDs30qTvuz

主なニュース

より良い結果を生むための債務と投資の透明性

6月19日、債務返済猶予イニシアティブ（DSSI）のもと、債務救済の対象となる73カ国すべての年間債務返済計画に関する新たな情報を開示しました。より多くの情報を開示することにより、債務の透明性を高めるとともに、政府や民間セクター、一般の方によるDSSIの進捗状況の追跡が可能になりました。デイビッド・マルパス世界銀行グループ総裁のブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/T0YP30qTvz2 （英語）

国境を越えた紛争や暴力の解決に国際社会が重要な役割

6月25日、世界銀行は紛争や犯罪、暴力の国際化における近隣諸国や国内への影響についてまとめた政策研究報告「国境なき暴力：犯罪と紛争の国際化（仮題）」を発表しました。同報告書では、国際機関は紛争解決の場を戦場から遠ざけ、国際的な舞台に移すことで、国内の脆弱性安定に重要な役割を果たすことができるとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/KlnK30qTvz7 （英語）

長期的な気候変動戦略が各国の持続可能な回復にとって重要

世界銀行が6月24日に発表した報告書「2050年に向けた世界銀行の見通し：戦略動向ノート（仮題）」では、より良い成長、気候、開発の成果をおさめるために、国家主導の長期的な脱炭素化戦略が不可欠であると指摘しています。また同報告書は、2050年までの脱炭素化に向け、食料システム、エネルギー、輸送、給水、低炭素都市などのセクターの活動を通じた経済全体へのアプローチを提案しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/Hntz30qTvzd （英語）

トルコ：より安全な学校づくりを促進

世界銀行は6月25日、トルコのオンライン教育を強化するための1億6,000万ドル相当の融資を承認しました。このプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症による緊急事態において、遠隔地の子どもや若者、障害者、難民など脆弱な学生を支援するとともに、500万人の学生が同時使用できるオンライン教室10万室などのIT教育プラットフォームを提供します。

プレスリリース： http://wrld.bg/R5AZ30qTvzt （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階

電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 701号】気候変動対策資金のインパクト拡大に大きな可能性、世界銀行グループYPP募集中、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第701号　2020年6月19日　発行

報告書「気候変動対策資金がもたらす変革：途上国における低炭素型の強靭な開発を達成するための新アプローチ」

気候変動対策資金のインパクト拡大に大きな可能性、新報告書が指摘

世界銀行が6月17日に発表した報告書「気候変動対策資金がもたらす変革：途上国における低炭素型の強靭な開発を達成するための新アプローチ」は、気候変動対策の8つの方策を挙げ、低炭素型で気候変動に強い投資に対する系統的な障壁の解消を図ることで、気候変動対策資金は大幅に透明性を高めることが可能である、と指摘しています。

プレスリリース：http://wrld.bg/Ikqe30qRpTZ

6月30日締切：ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集中

世界銀行グループYPPは、世界銀行、国際金融公社(IFC)あるいは多数国間投資保証機関（MIGA）との5年間の雇用契約期間のうち、最初の2年間に実施されるリーダーシップ開発プログラムです。国際開発への情熱、大学院レベルの学位、関連分野での職務経験を持ち、そして将来の管理職となる資質をお持ちの方のご応募をお待ちしています。応募条件、応募方法など詳細は以下のリンクからご覧ください。締切りは2020年6月30日です。

詳細・応募：http://wrld.bg/xJmq30qMNff

※6月22日（月）にキャリアセミナーを開催します。詳細は下記「セミナーのお知らせ」をご覧ください。

セミナーのお知らせ

「世界銀行で働く～森秀樹 世界銀行ウズベキスタン担当カントリーマネージャー」
キャリアセミナー

日時：2020年6月22日（月）午後6時30分～午後8時
内容：森秀樹・世界銀行ヨーロッパ・中央アジア地域総局ウズベキスタン担当カントリーマネージャーが、世界銀行の概要と役割、自身のキャリアパスとこれまでどのような業務に従事してきたか、世界銀行で求められる人材像などについてオンラインでお話しします。質疑応答には佐藤真弓・世界銀行人事総局人事専門官も登壇します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/VVin30qOZ4K

防災グローバルファシリティ（GFDRR）「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）危機下におけるレジリエンスの構築」
オンライン開催

日時：2020年6月23日（火）午後9時30分～午後10時30分
内容：このイベントでは、リスク情報を伝達する上での優良事例を参考に、「インパクトに基づくマルチハザード早期警報システム(Multi-Hazard Impact-based Early Warning Systems (MHIEWS)」のパンデミックにおける適用の可能性を協議します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/cAI330qRpSk

国際金融公社（IFC）「インパクト投資Webセミナー」
ウェビナー

日時：2020年6月24日（水）午前10時～午前11時
内容：インパクト投資に関する新たな報告書「Growing Impact – New Insights into the Practice of Impact Investing 」を取りまとめたIFCのニール・グレゴリーや運用原則の署名機関が、日本の投資家向けに同レポ―トの内容、署名機関のベスト・プラクティスや課題、今後見込まれる新型コロナウイルス感染症による市場への影響などについて議論します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/zDdV30qNXdP

「世界投資競争力報告2019－2020：不確実な時代における投資家の信頼の再構築」
世界銀行モーニングセミナー（第69回）

日時：2020年6月26日（金）午前8時～午前9時
内容：新報告書「世界投資競争力報告2019－2020：不確実な時代における投資家の信頼の再構築」（Global Investment Competitiveness Report 2019/2020 : Rebuilding Investor Confidence in Times of Uncertainty）のとりまとめを主導したピーター・クセック世界銀行グループ公正成長・金融・制度（EFI）プラクティスグループ投資・競争力上級エコノミストが、同報告書の主なポイントをワシントンよりオンラインでご説明します。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/XGqc30qR4lR

主なニュース

IFC、インドにおいて、気候変動と災害へのレジリエンス向上に貢献できるテクノロジー企業・ベンチャーを募集

国際金融公社（IFC）は、インドの国家防災管理局とCES（国際コンシューマー・エレクトロニクス・ショー）と協力して、インドにおける喫緊の災害管理や気候変動問題の解決に役立つ革新的な技術を有する企業やベンチャーの立ち上げを支援するプログラム『TechEmerge Resilience India Challenge』の募集を開始しました。インドでは、大規模災害に備えて地域コミュニティやインフラのレジリエンス向上を目指しており、下記の分野において活用できる初期または実証段階の技術やサービスを有する企業・ベンチャーを募集します。応募締切は、7月21日（火）午後0:59（日本時間）です。

- リスク及びレジリエンス情報分析
- 地元密着型の早期警報システム
- レジリエンス構築とリスク削減
- 現地のレジリエンス及び対応力の強化

詳細・応募： http://ow.ly/ouIU30qR4mL （英語）

新型コロナウイルス感染症：学習危機がもたらす損失

2020年4月時点で、新型コロナウイルス感染症の影響により世界で16億人の生徒が学ぶ機会を失っていました。世界銀行の新報告書によると、生徒たちが復学を開始した際に適切な措置がされない場合、将来この世代が被る収入の損失は10兆ドルにのぼるとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/yZ3430qRoC6 （英語）

イエメン：バッタ大量発生による食料安全保障と生計を支援

世界銀行は6月18日、イエメンにおけるバッタ大量発生の被害対策と支援に向け、国際開発協会（IDA）を通じた2,500万ドルの新たな支援を発表しました。このプロジェクトは、バッタの急激な増加を制御するとともに、影響を受けた世帯に緊急支援を提供し、影響を受けた地域の農業生産体制の中期的な回復や農村部の生計を後押しします。

プレスリリース： http://wrld.bg/LQsM30qRoCb （英語）

ラテンアメリカ・カリブ海地域：感染症の緊急対応には、保健システムの改善が必要

世界銀行と経済協力開発機構 (OECD) が共同で発表したラテンアメリカ・カリブ海地域における保健に関する報告書によると、同地域の医療支出や保健サービスの能力はOECD諸国の平均を下回っていると指摘しています。また、新型コロナウイルス感染症の流行に対応するには、資金を確保する方法だけでなく、資源を効率よく使う方法についても検討するべきだとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/RKsI30qRoBW （英語）

中央アフリカ地域：電力系統の連系を促進

世界銀行理事会は6月16日、カメルーンとチャドの電力供給の増加を目的とした総額3億8,500万ドルの支援を承認しました。国際開発協会（IDA）を通じたこの支援により、カメルーンの南部と北部の電力系統の連系や、カメルーンとチャド間の電力輸出入、チャドの首都ンジャメナの電力へのアクセス増加が期待されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/hWC530qRoCd （英語）

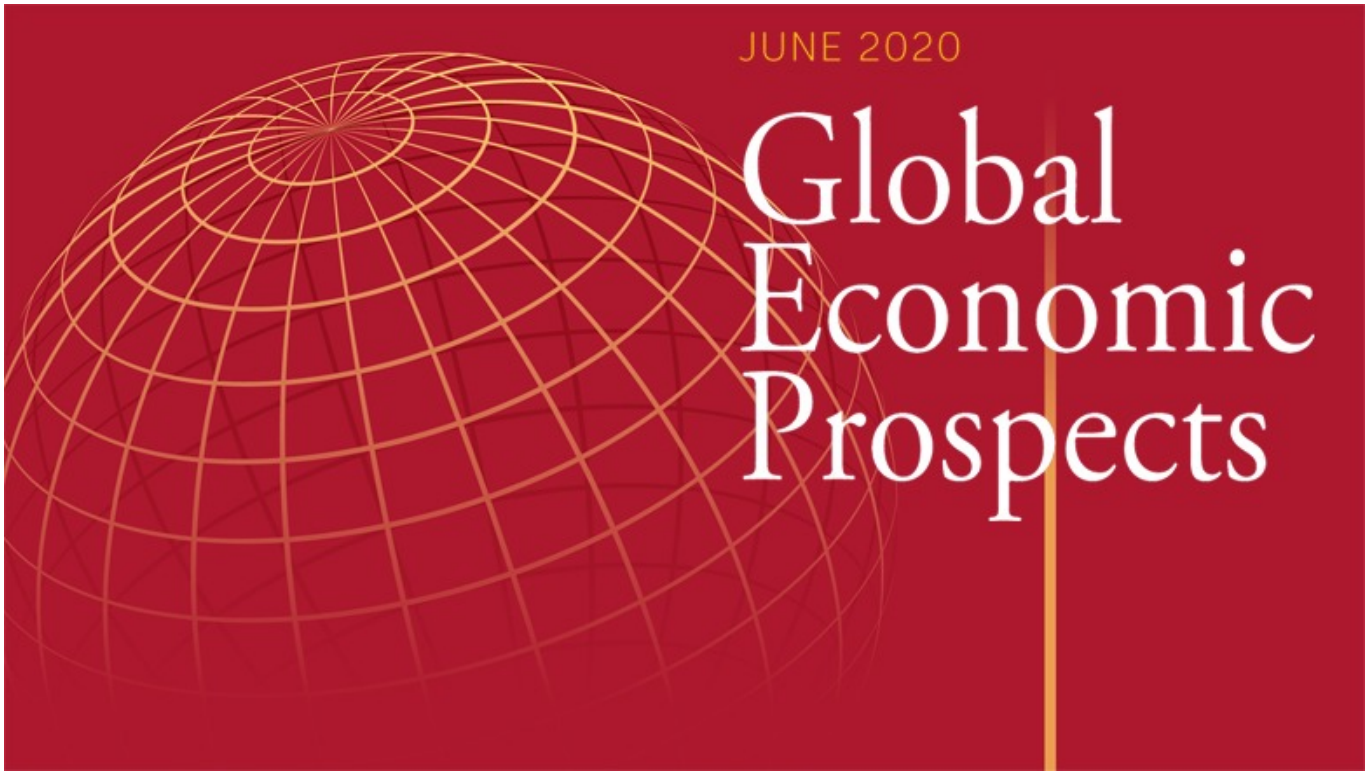
リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 700号】世界経済見通し（GEP）2020年6月版発表、国際金融公社（IFC）と国際協力銀行（JBIC）が業務協力の覚書を締結、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第700号　2020年6月12日　発行



世界経済見通し（GEP）2020年6月版発表

世界経済見通し（GEP）2020年6月版：新型コロナウイルス感染症により、世界経済は第二次世界大戦以来最悪の景気後退に直面

月世界銀行が6月8日に発表した「世界経済見通し（GEP）2020年6月版」では、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、2020年の世界経済成長率は5.2％減になるとの予測を

公表しました。先進国では第二次世界大戦以来最悪の規模で景気が後退し、新興国・途上国では生産量が少なくとも過去60年間で初めて前年を下回る可能性が高いとしています。

プレスリリース：http://wrld.bg/CclJ30qNXo9

IFCとJBIC、経済的及び社会的発展の推進における業務協力の覚書を締結

国際金融公社（IFC）は6月5日に株式会社国際協力銀行（以下、JBIC）と今後、アフリカなどの開発途上国において経済的及び社会的な発展を推進するべく両機関の協力を強化する旨の覚書に合意しました。政策金融機関として海外展開を目指す日本企業と幅広いネットワークを有するJBICと案件組成や融資において連携強化を図ることにより、日本企業のさらなる機会創出や資金動員を目指します。

IFCプレスリリース：http://wrld.bg/ZKTs30qP2hx

IFC、インパクト投資報告書の第2弾を発表

昨年4月に策定された『インパクト投資の運用原則』が1周年を迎えたのに際し、国際金融公社（IFC）は6月5日にインパクト投資に関する新たな報告書「Growing Impact – New Insights into the Practice of Impact Investing 」を発表しました。第2弾となるとなる本報告書では、最新のインパクト市場規模に関する分析や運用原則に署名している多様な機関の32のケーススタディを通じ、様々な投資状況下で運用原則がどのように適用されているかを紹介しています。

報告書：http://wrld.bg/u6Gn30qNXcQ（英語）

※「インパクト投資Webセミナー」を6月24日（水）に開催します。詳細は「(5) セミナーのお知らせ」をご覧ください。

6月30日締切：ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集中

世界銀行グループYPPは、世界銀行、IFCあるいはMIGAとの5年間の雇用契約期間のうち、最初の2年間に実施されるリーダーシップ開発プログラムです。国際開発への情熱、大学院レベルの学位、関連分野での職務経験を持ち、そして将来の管理職となる資質を兼ね備えた応募者をお待ちしています。応募条件、応募方法など詳細は以下のリンクからご覧ください。締切りは2020年6月30日です。

詳細・応募： http://wrld.bg/xJmq30qMNff

※ 6月18日（木）、6月22日（月）にキャリアセミナーを開催します。詳細は「(5) セミナーのお知らせ」をご覧ください。

セミナーのお知らせ

世界経済見通し（GEP）2020年6月版 世界銀行セミナー

日時：2020年6月18日（木）午前8時～午前9時30分
内容：6月8日発表の新報告書「世界経済見通し（GEP）2020年6月版」（Global Economic Prospects, June 2020 Edition）をとりまとめたアイハン・コーゼ世界銀行マクロ経済・貿易・投資グローバルプラクティス見通し局長が、日本の皆様に対してワシントンよりオンラインで同報告書の主なポイントをご説明します。
詳細： http://wrld.bg/Ajyh30qOZ1A

多数国間投資保証機関（MIGA）で働く～林田修一MIGA駐日代表 キャリアセミナー

日時：2020年6月18日（木）午後6時30分～午後8時
内容：林田修一・多数国間投資保証機関（MIGA）駐日代表が、世界銀行グループMIGA概要と役割、自身のキャリアパスとこれまでどのような業務に従事してきたか、MIGAで求められる人材像などについてオンラインでお話しします 。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/hZQO30qOZ2w

バッタ大量発生による被害への対策：食料供給と生活を守る
世界銀行モーニングセミナー（第68回）

日時：2020年6月19日（金）午前8時～午前9時
内容：アフリカおよび中東諸国の数百万人の食料安全保障と生計を脅かすバッタ大量発生への対策を支援する緊急蝗害対応プログラムを担当する世界銀行の専門家がワシントンよりオンラインで、バッタ大量発生による被害の現状、および食料供給と生活を守るための取り組みをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/bLSo30qOZ3M

世界銀行で働く～森秀樹 世界銀行ウズベキスタン担当カントリーマネージャー
キャリアセミナー

日時：2020年6月22日（月）午後6時30分～午後8時
内容：森秀樹 世界銀行ヨーロッパ・中央アジア地域総局 ウズベキスタン担当カントリーマネージャーが、世界銀行の概要と役割、自身のキャリアパスとこれまでどのような業務に従事してきたか、世界銀行で求められる人材像などについてオンラインでお話しします。質疑応答には佐藤真弓・世界銀行人事総局人事専門官も登壇します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/VVin30qOZ4K

国際金融公社（IFC）「インパクト投資Webセミナー」
ウェビナー

日時：2020年6月24日（水）午前10時～午前11時
内容：インパクト投資に関する新たな報告書「Growing Impact – New Insights into the Practice of Impact Investing 」を取りまとめたIFCのニール・グレゴリーや運用原則の署名機関が、日本の投資家向けに同レポ―トの内容、署名機関のベスト・プラクティスや課題、今後見込まれる新型コロナウイルス感染症による市場への影響などについて議論します。
詳細・お申込み： http://wrld.bg/zDdV30qNXdP

主なニュース

最新予測：新型コロナウイルス感染症が世界の貧困に与える影響

世界銀行は報告書「世界経済見通し（GEP）」を発表し、2020年の世界全体の経済成長を、ベースライン・シナリオではマイナス約5％、悲観シナリオではマイナス8％と予測しています。前者では、新型コロナウイルス感染症の流行により7,100万人が国際貧困ラインである1日1.90ドル未満で生活する極度の貧困に陥り、後者では、その数が1億人に増えるとしています。

ブログ： http://wrld.bg/JVrf30qOZmt （英語）

ヨルダン：雇用アクセス向上と労働条件改善に対して1億ドルの支援

世界銀行は6月10日、国際開発協会（IDA）による1億ドルの支援パッケージを承認しました。ヨルダンでは、2016年に国民とシリア難民のための雇用創出と経済成長促進を目標に始まった機会拡大プロジェクトが大きな成果を上げています。今回の支援は同プロジェクトに追加資金として充てられると共に、新型コロナウイルス感染症危機の対策としても役立てられます。

プレスリリース： http://wrld.bg/hZwu30qOZng （英語）

ブータン：都市交通への支援を強化

ブータンと世界銀行は6月5日、首都の持続可能な交通アクセス確保に対する97万5,000ドルのグラント支援について合意しました。ブータンでは都市部の人口と車両の急増に公共交通の整備が追い付かず、経済機会や社会サービスへのアクセスの妨げとなっています。同グラントは、首都を縦断する16キロのバス優先道路の整備と、全長1.3キロの歩行者専用道路の整備に充てられます。

プレスリリース： http://wrld.bg/suUP30qOZou （英語）

ベトナム：気候変動対策のための効果的な政策立案を支援

世界銀行理事会は6月5日、水資源の保護や環境に配慮した交通・エネルギーシステムの整備に向けたベトナム政府による政策改革を支援するため、国際開発協会（IDA）からの8,440万ドルの融資を承認しました。排気ガス削減や再生可能エネルギーの普及等を通じ、気候変動対策として大きな効果が期待できる取組みが優先対象となります。

プレスリリース： http://wrld.bg/k55x30qOZpc （英語）

「グローバル投資競争力レポート 2019-2020」発表

新型コロナウイルス感染症の流行は、生計、雇用、投資家の信頼に壊滅的な打撃を与えています。 10の主要な新興市場における2,400人の国際的なビジネス経営者を対象とした調査によると、支援政策が投資家の信頼を再構築し、海外直接投資（FDI）の流れが経済を回復させる可能性があるとしています。

報告書： http://wrld.bg/OJz430qP4hO （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 699号】新型コロナウイルス感染症後の経済回復に向けた措置を呼びかけ、ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集開始、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第699号　2020年6月5日　発行

ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集開始

世界銀行：新型コロナウイルス感染症後の経済回復に向けた措置を呼びかけ

世界銀行グループは6月2日、「世界経済見通し（GEP）」最新版の一部を先行公開しました。債務の透明性向上による新規投資の促進、迅速なデジタル化とネットワーク化、貧困層への現金給付によるセーフティネットの大規模な拡大は、被害を最小限に抑え、力強い回復を促進する、としています。

プレスリリース：http://wrld.bg/xidY30qMr4u

ヤング・プロフェッショナル・プログラム（世界銀行グループYPP）募集開始

世界銀行グループYPPは、世界銀行、IFCあるいはMIGAとの5年間の雇用契約期間のうち、最初の2年間に実施されるリーダーシップ開発プログラムです。グループ機関である世界銀行や国際金融公社（IFC）がこれまで別々に実施してきたヤング・プロフェッショナル・プログラムを2020年6月1日付けで統合し、今後は世界銀行グループYPPとして実施します。応募条件、応募方法など詳細は以下のリンクからご覧ください。締切りは2020年6月30日です。

詳細・応募：http://wrld.bg/xJmq30qMNff

ブログ：新型コロナウイルス感染症の流行拡大に対する機能的な都市の対応

保健危機、社会的危機、経済危機を同時にもたらした今回の新型コロナウイルス感染症流行拡大の危機に際し、「機能的な都市」はどのような力を発揮することができるのでしょうか？世界で機能的な都市としてモデル化を試みているヘルシンキの例をブログでご覧ください。

ブログ：http://wrld.bg/hcaP30qMLiH

6月12日締切：世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）短期ジュニア・コンサルタント（広報）募集中

世界銀行東京開発ラーニングセンター（TDLC）では、広報戦略の立案、各種広報資料の作成・編集、イベントのマーケティング・運営などに携わる短期ジュニア・コンサルタントを

募集しています。締め切りは6月12日（金）です。下記リンク先のTORをご覧の上、お早目にご応募ください。

詳細：http://wrld.bg/Vhds30qMsmE

セミナーのお知らせ

SDG7を追跡する：エネルギー進捗報告2020年版
世界銀行モーニングセミナー（第66回）

日時：2020年6月12日（金）午前8時～午前9時
内容：新報告書「SDG7を追跡する：エネルギー進捗報告2020年版」（Tracking SDG 7: The Energy Progress Report 2020）の執筆チームのジュリエット・ベスナード世界銀行 エネルギーセクター管理支援プログラム（ESMAP）エネルギー専門官、ダーロン・ベドロスヤン同エネルギー専門官、ティグラン・パルヴァンヤン同エネルギー専門官が、ワシントンよりオンラインで同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細・事前ご質問受付： http://wrld.bg/SXaB30qMra3

主なニュース

レソト：新型コロナウイルス感染症対応に750万ドルを支援

世界銀行は5月14日、国際開発協会（IDA）を通じて750万ドルの支援を承認しました。この新たなプロジェクトにより、感染者との接触追跡や、港湾・空港での入国者のスクリーニング、医療施設内の感染予防と管理の拡大など、新型コロナウイルス感染症の封じ込めと治療戦略への迅速な支援が提供されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/aym430qMLjt （英語）

ヒトの健康にとって環境が重要である理由

新型コロナウイルス感染症は、人畜共通感染症のひとつです。こういった動物由来感染症の発生を防ぐには、人間と自然の関係を根本から変える必要があります。自然破壊や森林伐採、気候変動が人畜共通感染症の発生に与える影響について、ブログでご覧ください。

特集： http://wrld.bg/u1Y230qMLjG （英語）

エチオピア：野生のアラビカコーヒーと生物多様性

6月5日は世界環境デーです。エチオピアのカファ保護地区では、生物多様性に富んだ熱帯雨林で、病気に強く、気候変動の影響を受けにくい野生のアラビカ種コーヒーの開発と栽培が行われています。アラビカコーヒーの保護は、コーヒーに生計を依存している同国の推定1,500万人にとって特に重要な課題です。

特集： http://wrld.bg/FsI930qMLjY （英語）

インドネシア：コミュニティ主導の開発プログラムによる新型コロナウイルス感染症対応

新型コロナウイルス感染症から生じた失業率増加などの課題に対処するため、世界銀行はコミュニティ主導型開発プログラムを実施し、初期段階において最も貧しく脆弱な人々に現金と基本的なサービスを迅速に提供するだけでなく、将来的にもより強く、回復力のある土台を築くことができるよう支援します。

特集： http://wrld.bg/riiw30qMLkn （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム